

士別の習い事応援タクシー好評 国のMaaS実証事業 市は本格運用検討

長谷川裕紀 会員限定記事

2024年7月18日 21:46(7月19日 16:36更新)

あとで読む



士別市の習い事応援タクシー。郊外のサッカー場や陸上競技場に送り届けることが多い

【士別】士別市で小中学生を放課後、自宅や児童館からスポーツ少年団などの活動場所に送り届ける「習い事応援タクシー」が好評だ。地域交通の利便性を高める「MaaS(マース)」を推進する国の実証事業に選ばれ、市などが実施。2023年度は、共働きの家庭を中心に前年度比4割増の約730人が利用した。予約は専用アプリで行い、料金は1回300円から。北海道運輸局によると、習い事に特化した移動支援は全国でも珍しいという。

今月10日午後3時過ぎ、士別市中心部の児童館前に中型タクシーが到着すると、小学生3人が乗り込んだ。5分ほどかけて隣の地区にある小学校の体育館に向かい、バスケットボール教室で汗を流した。利用した士別小5年の北嶋巴菜さんは「親に毎回送ってもらうのは大変。とても便利」と声を弾ませた。